

## 2023年1月 旅行取扱高状況報告

&lt; 旅行区分別 &gt;

(単位：千円)

区分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比	2019年同月取扱高	2019年同月比
海外旅行	7,509,170	583,253	1,287.5%	25,436,845	29.5%
国内旅行	3,400,520	2,235,917	152.1%	3,787,379	89.8%
訪日旅行	446,605	5,316	8,400.7%	1,960,177	22.8%
合計	11,356,297	2,824,487	402.0%	31,184,402	36.4%

※株式会社エイチ・アイ・エス及びグループ 5 社（株式会社オリオンツアー、株式会社クオリタ、株式会社クルーズプラネット、株式会社ジャパンホリデートラベル、株式会社エイチ・アイ・エス沖縄）の社内取引を相殺した旧会計基準の取扱高となります。また、コロナ以前と比較をするため、2019年同月比（2019年1月）を記載しております。

## ■ 海外旅行

海外旅行におけるレジャー需要の活性化を図るべく、HIS 最大のセールである「初夢フェア 2023」（11月25日～12月20日・12月23日～2月2日）を開催し、価格訴求型の商品や、高付加価値商品となる『至極の逸品』など幅広い商品ラインナップを展開いたしました。送客数においては、引き続き韓国の需要が高く、全体のおよそ 4 割を占めました。取扱高においては、添乗員同行のヨーロッパ方面のパッケージツアーが好調で、特にフランスやイタリアが牽引いたしました。また、タイ・ベトナム・シンガポールをはじめとする東南アジアシティが送客・取扱高ともに堅調な回復を見せ始めております。しかしながら、引き続き日本発着における国際線の運航正常化に時間を要していることもあり、2019年水準の取扱高までには至っておりません。

以上の結果、海外旅行取扱高は、前年同月比 1,287.5%、2019年同月比 29.5%の 75 億 917 万円となりました。

## ■ 国内旅行

当初「全国旅行支援」の対象外であった1月～3月出発をHIS特別施策として「コロナ起因によるキャンセルチャージ全額免除」や最大 10%割引にする「国内旅行先取りクーポン」などを打ち出し、更なる需要創出に努めてまいりました。その後、全国旅行支援が1月10日～3月出発も対象となり、2月～3月出発に関しましては2019年同月比より高い伸びで推移しております。1月出発の人気渡航先としては、沖縄方面のパッケージツアーが好調で、特に宮古、久米島などの離島リゾート地が取扱高全体を押し上げたことで前年からは大きな伸びをみせました。

以上の結果、国内旅行取扱高は、前年同月比 152.1%、2019年同月比 89.8%の 34 億 52 万円となりました。

## ■ 訪日旅行

海外 OTA を通じて展開する着地後のアクティビティ商材として好評な「富士箱根バスツアー」を1月より、1名催行かつ毎日運航するなど、個人旅行のニーズに沿った商品造成を図り、世界 65 カ国のお客様からご予約をいただきました。また、1月27日から3日間、タイではJNTO主催となる訪日旅行フェア「Visit Japan FIT Fair #14」が3年ぶりに開催され、現地大手旅行会社と提携しFIT商材の即売を実施、およそ 1,400 名様に販売するなど、アフターコロナにむけた訪日需要が加速しはじめております。しかしながら、引き続き中国からの受客が戻っておらず、本格的な回復には至っておりません。

以上の結果、訪日旅行取扱高は、前年同月比 8,400.7%、2019年同月比 22.8%の 4 億 4,660 万円となりました。

2023年1月の取扱高合計は、前年同月比 402.0%、2019年同月比 36.4%の 113 億 5,629 万円となりました。

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス

I R室：050-1746-4188

広報室：050-1746-4177